

平成 26 年度第 4 回尼崎市公共施設マネジメント市民会議に係る議事録

日 時：平成 26 年 11 月 18 日（火）18 時 00 分～20 時 00 分

場 所：本庁舎北館 4 階 4 - 1 会議室

出席者：尼崎市公共施設マネジメント市民委員（別表のとおり）

（事務局）資産統括局資産経営部 土元部長、

資産経営部保全担当 西田課長、松田課長補佐、玉木課長補佐、鹿島、

（記録）岩佐

傍聴者：なし

次 第：「第 4 回 尼崎市公共施設マネジメント市民会議 次第」のとおり

議 事：（公共施設に係る議事要旨は以下のとおり）

1 カテゴリ（施設用途）2 障害者施設について

事務局（対象施設の概要、現況分析、評価結果の概要について説明【資料 1 - 1】）

(1) 質疑応答

委員 障害者の作業所など社会福祉法人に無償貸与している施設では、支出なしとなっているが、光熱水費などの建物の維持管理は社会福祉法人が負担しているのか。その場合、社会福祉法人はどのような収入によって、それを賄っているのか。

事務局 維持管理に係る経費は社会福祉法人が負担している。なお、社会福祉法人の収入については、障害者福祉サービスの実施に伴う市からのサービス料や作業所であれば賃料収入などがある。

委員 身体障害者福祉センターについて、指定管理委託料が 25 年度だけ少なくなっているが、これはなぜか。

事務局 確認しておく。

委員 障害者モデル作業所のぞみだけが有限会社が運営しているようだが、なぜか。

事務局 こちらはモデル事業所として先行したもので、自主事業として実施している。一方、社会福祉法人が運営しているもの（あぜくら分場及びあいあい分場）は、サービス事業所の認定を受けているものである。なお、当時は就労施設であっても、施設整備にあたっては、なかなか地元理解が得られないなどの課題があり、市としてもそうした環境を整えるべきだろうという考えから、モデル事業として先行して取り組んだという経緯がある。

委員 旧耐震基準の施設を廃止するということはできないのか。

事務局 障害者の就労の場を提供することや就労支援を目的としているので、障害者福祉の観点からは、そうした場は一定確保していきたいと考えている。

委員 では、これら旧耐震基準の施設についても全て補強や建替えを行うのか。

事務局 民間も含めて、そうした就労の場が確保できているのかどうかを見ながら、全て維持していくのかも含めて検討していく必要があると考えている。

委員 あぜくら、あいあいとも分場となっているが、本館は対象としないのか。

事務局 あぜくらについては、同法人所有の施設で事業を実施しており、あいあいについては、市有の施設であるが、民間移管予定の保育所との合築施設であることから評価の対象とはしていない。

委員 前回も感じたことだが、指定管理委託料が何千万円とかかっている。この金額が妥当なのかわからない。内訳を教えてください。

事務局 指定管理委託料の大部分は人件費である。また、それに伴う福利厚生や施設の維持管理に係る実費や清掃、警備等に係る委託料もある。

委員 入札をする前には計画を作成することと思うが、人工数や単価など、どのように積算したのかわかれば議論しやすくなると思う。そうしたものは見せてもらえないか。

事務局 内訳と併せて提出できるか確認する。

(2) 意見聴取

委員 個人的には、民間では担い手が少ないと思われる、こうした施設こそ公共が担うべきであると考えてるので、施設評価の指標となっている施設の収支や劣化の状況などだけで廃止を検討するような施設ではないと思う。

委員 勉強不足で、施設の重要性を認識していなかった。我々の意見ではなく、市としてどう考えるかだと思う。

委員 身体障害者福祉会館については、交通の便がよくなく、駐車場が少ない上に、旧耐震基準の施設である。前回（第3回 対象：高齢者施設）と同じことを言うが、建替えが必要であれば、交通の便がよい場所に、地域の人が集まれるような施設として複合化してはどうかと思う。

また、いずれの委員においても、廃止を検討してほしいという意見にはならないと思う。市においては、旧耐震基準の施設について、PFIなど資金調達を含めてどう対応するのかということを検討していただきたいと考える。

2 カテゴリ（施設用途）3 保育所・障害児施設について

事務局 （対象施設の概要、現況分析、評価結果の概要について説明【資料2-1】）

(1) 質疑応答

委員 民間移管するにあたり、市として何か負担していることはあるのか。

事務局 民間に移管するにあたっては、施設が比較的しっかりしているものから進めており、建物については無償で譲渡し、土地については無償で貸与している。

委員 9箇所の保育所のうち、大西保育所については、立花地区会館（立花支所と統廃合予定）との合築のため、また、塚口保育所については、現在建て替えているため、対象外ということだが、建替えにより、どのくらい定員は増えるのか。また、建替えにはどれくらいの経費がかかっているのか。

事務局 確認しておく。

委員 職員の人件費が大きいということだが、公立保育所はどれくらい保育士が多いのか。また、各保育所に何人くらいの保育士がいるのか。

事務局 保育士の数は、国の基準により、0歳児は子ども3人に1人以上、1・2歳児は6人に1人以上配置するように定められており、これは公立、私立とも同じ基準が適用されている。したがって、保育士の数は、公立、私立に関わらず、子どもの年齢構成により異なるものである。

(2) 意見聴取

委員 資料 2 p. 3 「公立保育所の今後の基本的方向（概要）」（以下「基本的方向」という。）においては、9 箇所の保育所を公立として残すということだが、全て民間移管することはないのか。公立のほうが私立より保育士の平均年齢が高く、人件費がかかるということであれば、より安価にサービスを提供できる民間が担えばよいのではないか。また、家の近くに今回の対象となっている公立保育所があるが、プレハブの建物で見た感じも老朽化しているようである。残すのであれば、なんとかしなければならぬのではないか。

事務局 「基本的方向」p. 4 に記載のとおり、公立保育所には、公共として果たすべき役割があると考えており、そうしたことを担うために 9 箇所の保育所を残すこととしている。また、民間移管については、様々な考え方をもちの人がおられるとともに、民間の受入の態勢等もあるので、慎重に取組を進めている状況であり、平成 26 年 4 月現在で 25 箇所あるという状況である。したがって、現時点では、あくまでも 9 箇所を目指して民間移管を進めているということであり、9 箇所になった時点での社会状況等を勘案しながら、必要であれば見直しをすることも考えられる。

なお、9 箇所の保育所のうち、プレハブのものについては、順次建替えを行い、施設としてきちんと整備するとともに、定員の増に対応するように、取組を進めているところである。

委員 先ほどの障害者福祉施設と同じことだが、市として存続していくことが前提であれば、旧耐震基準の施設について、建替えに係る資金調達どうするのか、あるいは、効率的に施設を維持管理するためにどうするのかということを検討していくべきであると考えている。

3 カテゴリ（施設用途）4 その他保育施設について

事務局 （対象施設の概要、現況分析、評価結果の概要について説明【資料 3 - 1】）

(1) 質疑応答

委員 子育て中の親子が集まって、情報交換や交流をする「つどいの広場」で、市内に 10 箇所あるということだが、今回の 2 施設以外の残りは民間で行っているのか。また、民間と公共で運営費は同じなのか。

事務局 今回の 2 施設以外は民間の施設で実施している。なお、運営している場所が公共施設か民間施設かに関わらず、運営費としてお支払いしている額は同じである。

委員 年間利用者数約 4.5 千人なり 8 千人いるということだが、この数字は当初の想定より大きいのか。

事務局 100 m²から 200 m²前後の室に保育士を含めて 1 日 20 人から 30 人程度いるという計算になるので、利用状況としてはよく使われている施設であると思う。

委員 子育て中の親にとって必要な施設であると思うが、市として PR をしているのか。

事務局 適宜、市報等にイベント情報等を掲載している。

(2) 意見聴取

委員 先ほどの保育所と異なり、保育をしてもらって働きに出るというわけではなく、親同士の情報交換ということであれば、場所を提供するのではなく、井戸端会議のよ

うな形でもよいのではないか。

委員 核家族が増え、親など気軽に子育ての相談ができる人が周りになかなかいない現状にあっては、親同士での情報交換や、気軽に相談ができる場所というのは、今の時代に必要な施設であると思う。

委員 杭瀬保育所の2階にあるものは、保護者にとっても保育所の下見にもなるし、2人以上お子さんがいる場合は、上の子を保育所に入れ、下の子とともにつどいの広場を活用するという方法も考えられ、今後の施設の複合化の検討にあたって参考になるのではないか。

以 上

別 表（尼崎市公共施設マネジメント市民会議委員出席一覧）

| 役 職 等 | 氏 名（ふりがな） | 出 欠 |
|---------------|------------------|-----|
| 公募市民 | 乾 信行（いぬい のぶゆき） | 出 |
| 公募市民 | 大森 潤子（おおもり じゅんこ） | 出 |
| 公募市民 | 鬼塚 康雄（おにつか やすお） | 出 |
| 公募市民 | 川染 信二（かわぞめ しんじ） | 出 |
| 公募市民 （司 会） | 京田 弘幸（きょうだ ひろゆき） | 出 |
| 公募市民 | 速水 麻沙美（はやみ まさみ） | 出 |
| 公募市民 | 藤原 成宏（ふじわら しげひろ） | 出 |
| 公募市民 | 松本 五郎（まつもと ごろう） | 出 |